

熊野古道

世界遺産は、熊野三山と呼ばれている速玉大社、本宮大社、那智大社と、それらに詣でる5つのルートからなる参詣道、それに高野山、吉野山を含め、2004年7月に登録されました。熊野古道とはこの、5つのルートの参詣道「大辺路、中辺路、小辺路、伊勢路、大峯道」のうち大辺路、中辺路、伊勢路を総称して熊野古道と呼んでいます。

京都から和歌山、田辺を通り三山への道「中辺路」は、皇族・貴族に多く利用されたのに対し、伊勢神宮からのコース「伊勢路」は、庶民の道として、多勢の巡礼姿の旅人が往来し、「蟻の熊野詣で」と言われていました。

紀伊山地の霊場と参詣道ルール

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」は、万物、生命の根源である自然や宇宙に対する畏敬を、山や森に宿る神仏への祈りという形で受け継いできた、日本の精神文化を象徴する文化遺産です。

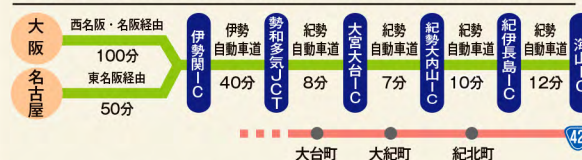
私たちは、このかけがえのない資産がもたらす恵みを、世界の人々がいつまでも分かちあえるよう、参詣道を歩くにあたって次のことを約束します。

- 1 「人類の遺産」をみんなで守ります
- 2 いにしえからの祈りの心をたどります
- 3 笑顔であいさつ、心のふれあいを深めます
- 4 動植物をとらず、持ち込まず、大切にします
- 5 計画と装備を万全に、ゆとりをもって歩きます
- 6 道からはずれないようにします
- 7 火の用心をこころがけます
- 8 ゴミを持ち帰り、きれいな道にします

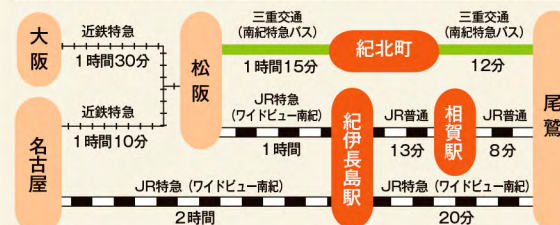


アクセスMAP

お車で ●大阪よりお車で約2時間50分 ●名古屋よりお車で約2時間



列車で ●大阪より近鉄・JRの乗り継ぎ利用になります。 ●名古屋よりJR（ワイドビュー南紀）ご利用で紀伊長島まで約2時間。



紀北町商工観光課

〒519-3292 三重県北牟婁郡紀北町紀伊長島区東長島 769 番地 1
TEL 0597-46-3115 FAX 0597-47-5906
HP <http://www.town.mie-kihoku.lg.jp>

紀北町観光協会（紀北町観光サービスセンター内）

〒519-3204 三重県北牟婁郡紀北町紀伊長島区東長島 2410 番地 73
TEL 0597-46-3555 FAX 0597-46-3556
HP <http://www.kihoku-kanko.com>

ウォーキングMAP

始神峠

はじかみとうげ

熊野古道



始神峠

はじかみとうげ

- 標 高 147m
- 全 長 約8.4km
- 所要時間 2時間40分

始神峠は始神さくら広場の横を通過して登っていく江戸時代に出来た道と、明治時代に造られた道の二つの登り口があるが、頂上で合流している。頂上からは紀伊の松島の絶景が見渡せ、特に洋上に昇る日の出は素晴らしい。



馬越峠



ツヅラト峠



三浦峠 (熊ヶ谷道)



荷坂峠



熊野古道

始神峠

ウォーキング
MAP

- 標高 147m はじかみとうげ
- 全長 約8.4km
- 所要時間 2時間40分



3 小倉神社

寺の南にある宝篋印塔。村の旧日記によると南北朝時代に摩訶庵に伝えた源義家の子孫で上里村の武士松島義隆の墓所ではないかと伝えられている。

2 大田原山荘 FSCの森

環境・風景に森・水・火に包まれた村管理。国際認証FSCを国内で初めて取得。この森林空間は長持ちの良い、また木材の調物・家具など村の歴史を紹介。

1 トロコ道と大田原山荘

昭和30年代頃まで木材を運ぶための道。向いに山にたてたお地蔵様は失くした物もはてしにおぼろげと探しているのが見つかるまで古くから伝えられている。

2 里神宮神社

ツツ子峠でも見ることが出来るもの。山道の傾斜面にある道の前後を防いで、自然石を積みあげた石垣。

1 始神峠

ここ始神峠は伊勢路の中にも熊野の松本峠と並ぶ難関の峠として知られてはいた。峠には江戸時代が明治にいたるまで、茶屋が並び、石垣の石積が現存も残っていました。

「江戸道」と「明治道」

始神峠には江戸時代と明治時代。かつては山道の通りに江戸道と明治道。主に物資を運ぶ為の山道が通水・通気・通風。江戸道は江戸時代、明治道は明治時代。江戸道は石垣の石積、明治道は石垣の石積。江戸道は石垣の石積、明治道は石垣の石積。